

静岡市議会議員

まつや清

静岡市議会都市建設委員会
議運営委員会オブザーバー 各派代表者会議オブザーバー
静岡市議会 超党派太鼓サークル「葵陣太鼓」事務局長



発行：まつや清を応援する会 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠 3-3-1 井口ビル 2A TEL:054-209-5677
E-mail:chikyū_house@yahoo.co.jp

東日本大震災・福島第一原発事故から8年 文部科学省「横浜市避難生徒いじめ事件」きっかけに 全国の全ての学校に「放射線副読本」を配布 市民グループから内容に疑義があると 「公平な放射線教育を求める」陳情



文部科学省作成の放射線副読本
(小中学生用・高校生用)

文部科学省は、2014年、15年に福島第一原発事故自主避難の横浜市の中学1年生が学校で「放射能がうつる」、「賠償金があるだろう」等と言われ不登校になったいじめ事件を教訓に、2018年12月に全国の小中学校・高校に『放射線副読本』を配布しました。そこには、いじめ防止のために、「福島原発事故による健康被害はない」、低線量被曝に関するあいまいな記述や原発事故が起こった際の避難対策やヨウ素剤の配布の必要性などの明示がありません。そうした中で、静岡市の小中学校に通う保護者たちが「公平な放射線教育を考える会@しずおか」（代表 小笠原学）を立ち上げ、静岡市議会市民環境教育委員会に、「2018年度版“放射線読本”を活用する場合は、教員の指導のもと学習指導要領に基づき、公平な放射線教育を行うこと」という陳情を提出しました。残念ながら教育委員会は、2月15日の陳情審査前に「副読本を積極活用するように」という通知を学校長宛に出していました。

＜審議状況＞

まつや：年間の被曝限界線量が1ミリシーベルトであることをどのように教えるのか。

甲教育局理事：科学的に専門的な事項については、この場で答弁することは相当に困難である。

まつや：副読本を活用するときに、静岡県が作成した原子力防災計画は併用しないのか。

瀧波教育センター所長：子どもたちにとって多くの情報を与えればよいというものではない。

まつや：放射線防護としてのヨウ素剤の配布についてどのように伝えるか。

甲教育局理事：学校で取り扱う内容は一定の分量を全体のバランスの中でやらないといけない。

※自民党、志政会、公明党は陳情に反対、まつや清（緑の党）と共産党は賛成しました。



市民環境委員会での陳情する
小笠原学代表

また3月11日の予算審議では、まつや清の質疑により「この副読本を使う際の原発事故による甲状腺がんや避難の際のヨウ素剤の必要性などの資料については担当教師の判断でかまわない」との答弁を引き出すことができました。「公平な放射線教育を考える会@しずおか」は4月9日に市議会環境委員会委員の方々と15日には岡島均教育センター所長と面談を行い「会」の要望を伝えました。（「放射線教育」副読本に関する資料の欲しいかたはご連絡ください。文科省HPで閲覧可能）

ベーター安東川ネット

静岡市の緑地政策課長に要望書提出

2021年3月に完成予定の麻機遊水地第二工区「安東川エリア」の工事がはじまっています。それにあわせて、ベーター安東川ネットは、オニバスが生育し、ホタルが鑑賞でき、高齢者や障がいのある方でも散策しながら自然と触れ合えるバリアフリー化など8項目の要望書を3月22日

に、静岡市緑地政策課に提出しました。そして、今年の8月を目標に計画を具体化し、緑地政策課と再度協議を経て、2020年度に予算化する道筋が話し合われました。地域の皆さんの希望がかなえられるよう引き続き応援していきたいと思っております。



ベーター安東川ネット 要望書提出

2019年度予算 清水庁舎移転に反対討論

一般会計予算の中で、清水庁舎移転については反対しました。理由は、「市民との対話の回避」という不誠実さ、「桜ヶ丘病院移転による「玉突き」の庁舎移転の不透明さです。その背景には、「清水駅東口公園+桜ヶ丘病院所有の大内新田+旧庁舎の建替え」という短絡的な有効活用論が優先され、「清水庁舎の大規模改修、高台移転」の議論はほとんどなされないまま、PFI方式による庁舎建設に至った経過があります。

10月の消費税10%引き上げに伴う料金上げとなる70を越える条例改正議案に反対しました。理由は消費税を上げる経済環境にはないこと。1989年からの消費税収入は累計で349兆円、2017年度までの法人3税の減税額は累計で280兆円、をどう考えるか。税収確保は消費税のみに頼らない所得税累進課税の強化や法人税課税の強化、課税標準の見直しなどの組合せで検討されるべきです。トヨタを筆頭とする輸出型企業への消費税の輸出免税見直しも急務と考えます。

3月議会個人質問 **南アルプスとリニア新幹線** **本体トンネルや導水路トンネルを横断する** **静岡市の河川への対処について質問**

大井川や西俣川、奥西河内川は静岡県が河川法のもとで管理し、東俣川、小西沢川、悪沢等数多くの河川を静岡市が法定外公物管理条例に基づいて管理しています。

まつやへの答弁は、「今後」JR東海から工事の申請があった際、条例の範囲内で検討を行い、支障が生ずることのないように対処する」でした。静岡県は、地質構造・水資源部会、自然生態系部会を設置し、JR東海と継続的な協議を続けています。ボーリングデータ不在による不確実な透水係数の設定や突発湧水などによる被圧地下水シミュレーションの必要性が大きな議論になっています。川勝知事は、サクラエビの不漁に山梨県早川町でのリニア工事が影響していないのか、山梨県知事に早川水系の水質調査の協力を申し入れました。静岡市は、昨年6月の井川トンネル建設費130億をJR東海負担とする基本協定以降、エコパーク理念「南アルプスの優れた自然環境を保全し、将来へと継承していく」を置き去りにしているように感じます。静岡県としっかり連携し、南アルプスの水資源・自然環境保全に取り組んでほしいものです。

※静岡・山梨・長野県の市民グループとの交流会
6月30日(日) 13:00 国労会館 静岡駅南口

田辺信宏市長、三期目当選

清水庁舎移転反対に真摯な対応を！

静岡新聞は、4月12日付けで市長選投票日に実施した『清水庁舎の清水駅東口公園への移転』に関する出口調査の結果を「市民賛同得られず 移転“反対”42%」の見出しで報道しました。清水庁舎移転は、清水区のみならず葵区、駿河区合わせても計画に反対するが移転を支持する有権者を上回っています。清水区では、2年後の市議会議員選挙を睨んで「住民投票」を実施する運動が起きてくることも予想されます。田辺市長には、この選挙結果と真摯に向き合い、「新庁舎建設PF」事業者選定」を延期し、市民との対話に全力を尽くしてほしいと思います。まつや清は田辺市政に対しては引き続き是々非々で臨んでいきます。

清水庁舎移転計画についての賛否



3月議会常任委員会質問 **市民環境教育委員会**

《市民局》

自衛官募集業務に対する静岡市の協力の実情を確認。静岡市は、自衛隊法に基づく名簿提供は拒否しているが、住民基本台帳法に基づく名簿の写しの要請には戸籍住民課長席の隣で書き写させコピーを保存している。LGBTの方々への窓口マニュアルは、6月を目途に策定。相談コーナーは既に設置されるが、パートナーズ条例については未検討。

《環境局》

「放任竹林対策」事業について質疑。市内の竹林は700ha、そのうち地崩れの心配がある里山の放任竹林については、市として毎年1haずつ委託伐採しているが間に合わない。多くのボランティア団体に作業を依頼せざるを得ず、道具の支給や破砕機の貸出しなどの支援を行っている。伐採し普通の樹木の森林に戻すには、3年~5年がかりになるうえ、地主との協議が必要になる。不在地主の山林の場合は、簡単に進められない。更に、ボランティアの不足も課題となっており、更なる支援が求められる。

《教育委員会》

要就学援助、準要就学援助の実情を確認。市内小中学校130校のうち、就学支援率の高い学校がある。ある学校の2013年から5年間の就学支援認定率の推移は、27.06%→25.33%→25.88%→31.33%→25.61%と4人に1人が認定されている状況。学校だけで問題を解決はできないものではないため、市全体でどう解消をしていくのか大きな課題となっている。PTAへの加入は、強制ではないことを確認。80名を超える非加入者がいる学校の校長は、「特段の支障はない」と述べている。

活動に見るまつや清の日々



2/24 静岡マラソン
フルマラソンに挑戦 30.9キロで
制限時間オーバー



3/11 311を忘れない静岡
街頭募金活動 200,075円の善意



4/7 静岡県議選(駿河区)
立憲民主党 杉山淳さん初当選



4/11 外国人問題を考える会
在静岡県ベトナム人会代表 チンパー
フィさんの講演

静岡市議会 6月定例会会議日程

【6月17日~7月9日 23日間】

- 6/25・6/26・6/27 総括質問
- 7/1 総務委員会・企業消防委員会・市民環境教育委員会
- 7/2 厚生委員会・観光文化経済委員会・都市建設委員会

まつや清プロフィール

- 1951年 新潟県柏崎市生まれ 静岡大学工学部中退
- 1987年 静岡市議会議員(3期)、静岡県議会議員(1期)、
国会議員政策秘書を経て、2009年より静岡市議会議員(3期)

イベント・インフォメーション

- 地球ハウス学校 5/31 6/28 7/26 8/30 9/27(金)
時間: 19:00~21:00 場所: 地球ハウス(葵区鷹匠3-3-1)
会費: 500円 子育て、国際社会、市民社会、アート、食・
農、ジェンダなどをテーマに月末金曜日に開催
- まつや清を応援する会 総会・講演会 6/1(土)
会場: 静岡市民文化会館 第一会議室
総会: 13:30~14:45 講演会: 15:00~16:30
講師: 川田龍平氏(参議院議員) 堤未果氏(国際ジャーナリスト)
会費: 500円(講演会のみ)
問合せ・申込先: 054-209-5677(地球ハウス)